



**03** 第1回定例会

除排雪経費など補正

こどもの日お祝い会

**04**

予算等審査特別委員会

**06** 一般質問

町政を5名が問う

**11** 委員会調査レポート

ふるさと納税、病院などを調査

議会だより  
**てしお**

No.189

令和7年5月28日発行

北海道  
天塩町議会



議会HPはこちらから  
チェック!

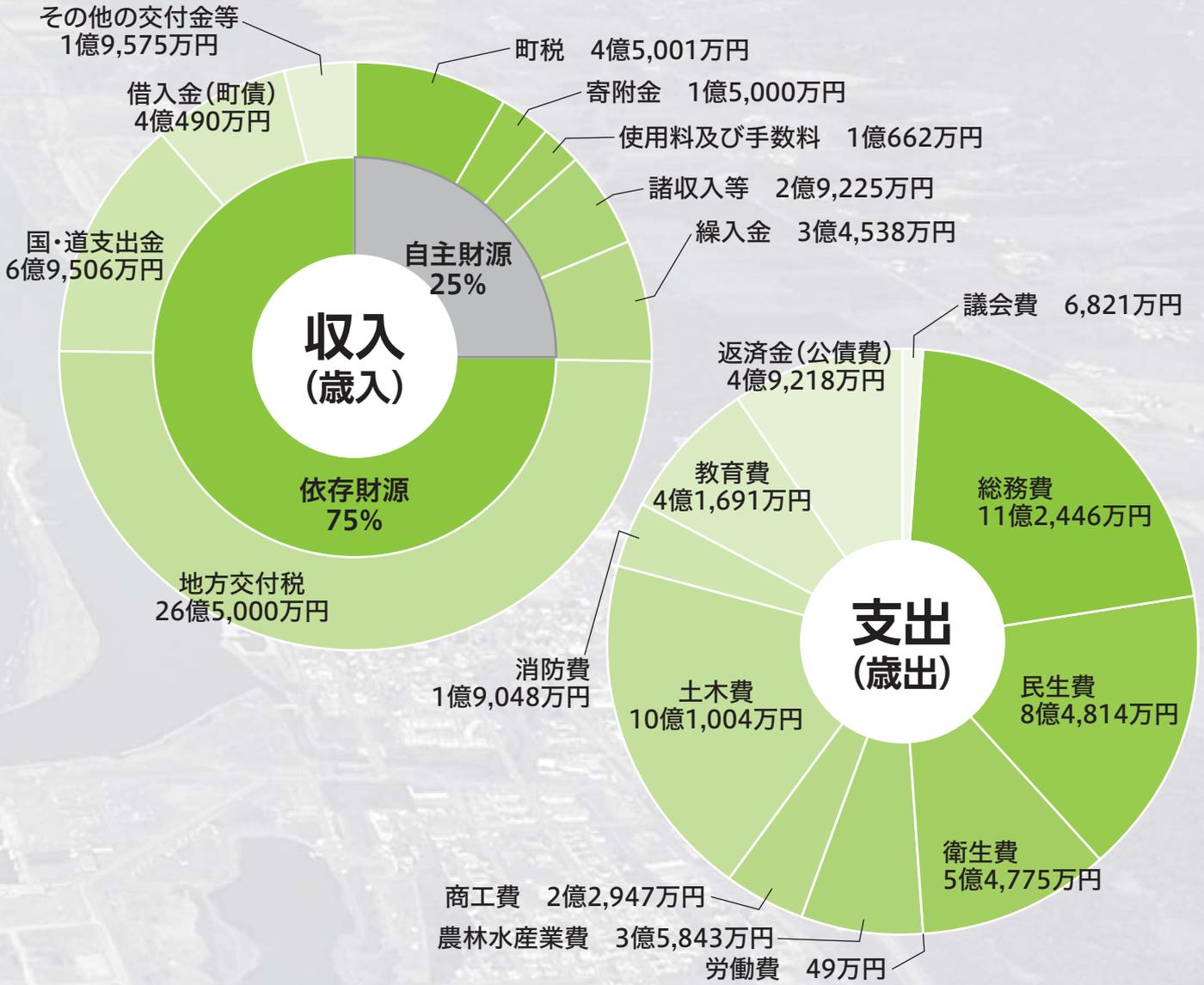
# 新年度 予算

## 一般会計

# 52億9,000万円

## 前年度対比

# 3.1%増



会計名	令和7年度	令和6年度	比較	増減率	
一般会計	52億9,000万円	51億3,200万円	1億5,800万円増額	3.1%	
特別会計	国民健康保険事業	4億4,000万円	4億3,800万円	200万円増額	0.5%
	簡易水道事業	6億5,576万円	5億4,863万円	1億713万円増額	19.5%
	病院事業(収益)	8億300万円	8億1,480万円	1,180万円減額	△1.4%
	病院事業(資本)	1,960万円	9,450万円	7,490万円減額	△79.3%
	下水道事業	4億2,173万円	4億7,161万円	4,988万円減額	△10.6%
	介護保険事業	3億6,200万円	3億6,300万円	100万円減額	△0.3%
	介護保険サービス事業	9,410万円	8,840万円	570万円増額	6.4%
	後期高齢者医療	5,950万円	5,940万円	10万円増額	0.2%
	町民保養センター事業	7,780万円	7,830万円	50万円減額	△0.6%
全会計合計	82億2,349万円	80億8,864万円	1億3,485万円増額	1.7%	

# 定例会のハイライト

- 町道除排雪委託料と病院事業を増額
- 新たな副町長の選任に同意

## 第1回定例会

3月10日・17日・18日

各事業完了により

約1億8千万円を減額

### 補正一般会計

歳入歳出について、総額を51億8100万円とする補正予算案を可決しました。

### 歳出（主なもの・増額分）

病院事業特別会計繰出金	3,890万円
町道除排雪委託料	4,000万円

※事業完了に伴う執行残経費の減などにより、全体としては1億7,950万円の減額補正。

### 質疑要旨

石山

こども園の入園者数に対する保育士の人数は、余裕がある状況なのか。

福祉課長

配置基準は満たしていますが、マンパワー的には余裕があるとは言えない状況です。

山本

病院事業特別会計への繰出金について、12月に続き、今回も3890万円計上されている。病院の維持について町長の考えは。

町長

非常に危惧しています。1月以降、少し改善傾向にあると思っています。繰出金が増えるほど住民サービスに

影響が出てきますのでしっかりと対応していきたいと思います。



▲赤字の圧縮が望まれる町立病院

山本

ふるさと応援寄附金は令和5年度の約1億2900万円に対し、今回の補正予算では8200万円となっている。町長の考えは。

町長

東京で事業者と面会し、チラシを4千枚以上配付したほか、町内にもポスターを掲示するなどの活動を行いました。このような金額となり残念です。ポータルサイトを増やしましたが、寄附金額が大きいたっては多くの広告料をかけられる状況があります。そこを何とか打破するPRについて、日々努力していきたいと思っています。

### 意見書を提出

ガバメントクラウド利用料について、毎年度約6千万円の負担増が生じることが見込まれるため、国に対し、財政支援を求める意見書を提出。

### その他

天塩町副町長の選任  
新たに鎌田剛氏を副町長に選任することに同意。



▲鎌田 剛氏



▲封筒や名刺でもPR



### 多文化共生

## 多文化共生推進経費 参加経費の予算措置を

山本

6年度に交流会を行った際の会費を外国人が働いている会社に求めたが、町として予算措置すべきでは。

### 企画商工課長

会費について相談させていたただきたいと思えます。

# 令和7年度予算 徹底審査

2日間で**8時間6分** (休憩時間含む)

予算等審査特別委員会で行われた質疑の一部をお知らせします。

委員会の様子はYouTubeで視聴できます。



### しじみ資源

## パンケ沼底質改善事業補助金 しじみ資源量の状況は

石山

しじみ資源の定着の状況は。

### 農林水産課参事

平成24年度以降のデータ中、最も枯渇した平成26年度の約89トンに対し、令和6年度は約137トンで、約1.5倍となっています。



### 高大連携

## 高大連携推進事業 今後について見解は

山本

今後の高大連携事業に対する教育長の見解は。

### 教育長

天塩高校は町にとって重要な学校ととらえており、教育委員会としても支援していきたいと思っています。



### 敬老会

## 敬老事業 今後の事業の内容は

長山

敬老事業について高齢者から昨年は好評だったと聞く。今後の予定は。

### 福祉課長補佐

対象者に2千円の商品券を配布するほか、町民文化祭と合わせて合同イベントを予定しています。



### 老人福祉

## 老人福祉センター管理経費 暖房経費の圧縮は

桑田

従来、電気式ヒーターを使っていたと思うが、備品購入の内容は。

### 福祉課長補佐

灯油ストーブに置き換えて電気代を抑えようと考えています。

有害鳥獣  
対策

## 有害鳥獣駆除経費 駆除体制強化を



渡辺

シカの捕獲頭数が動物焼却炉の処理能力の都合で年間500頭とことだが、なぜもつと処理できる方法を考えてくれないのか。周りが駄目だから駄目という行政でいいのか。頭数の根拠は。

町長

西天北の施設では年間約2千頭が処理能力の限界であり、7年度に構成5町で3千〜3500頭処理できる焼却炉を作ることになり、天塩町は約2千万円負担金を払うことになっています。

農林水産課参事

関係者と協議しましたが、焼却炉の処理能力、補助金の都合から現実的な数字を設定し予算を確保しています。

合同墓

## 霊園管理経費 合同墓設置の考えは



山本

全国的に墓の継承が難しくなっている中、合同墓設置の考えは。

町長

皆さんに示せるよう準備したいと思っています。

ふるさと  
納税

## ふるさと応援寄附金事業 見通しと意気込みは



長山

積立金の予算を1億5千万円としている。町長の意気込みは。

菊地

町長が就任して3年目になる。5億円という公約に町民からは期待しているという声が多い。任期はまだ2年

高校支援

## 天塩高校通学費助成金 ほか 支援の在り方は



菊地

今年为天塩中卒業生19名のうち天塩高への進学は3人とのこと。財政的に厳しい中、今後の支援の方向性は。

町長

検証し、相談のうえ、今後の支援の在り方を総合的に考えていきます。

間残っている。方法をいろいろ考えれば結果に結びつくのでは。考え方は。

後藤

専門の課を設ける、地域おこし協力隊を採用するなどしなければ成果は上がらない。2倍か3倍にしてほしい。町長の考えは。

町長

新たな返礼品の審査に2、3か月かかるなど規制がありますが、役場一丸となって頑張っていきます。

# 冬期の河川公園の管理は



河川公園は雪捨て場と化している  
と聞く。

①降雪期間の河川公園の管理の範囲は。

②オフシーズン期間の河川公園管理並びに管理棟の活用は。

③福祉会館下の雪捨て・立入禁止措置は機能しているのか。

④雪捨て禁止エリアの定期的な巡回や監視は。

⑤雪捨て禁止エリアにおいて川への落下等の事故が発生した場合の責任は。

## 町長

①3丁目から12丁目までの管理用道路以外の約5万平方メートルで通年管理をしており、降雪期間については積雪により利用が不可能となっております。

②管理委託期間は5月1日から10月31日までとなっています。8丁目のレストハウス、6丁目のトイレは11月1日から4月30日まで閉鎖となります。

ます。

③昨年12月に河川公園への雪捨ての電話・情報があり、雪捨て禁止の看板とロープを設置したところです。

周知する観点では機能していると考えています。

④随時、巡回を行っています。

⑤許可なく河川や河川敷地への雪捨ては禁止されている中で事故ですので、個人の責任であると認識して



▲雪捨て禁止の看板(天塩川河川公園)

います。北海道開発局と連携し、引き続き注意喚起を行うとともに、町指定の堆積場へ雪捨てを行うよう周知し、事故の未然防止に努めていきます。

## 事故がないよう管理を

①随時巡回との言葉に間違いはないか。

②河川公園の広場は、防災用に水を確保するため除雪していると思うが、状況は。

③河川敷地での許可のない雪捨てに伴う事故は個人の責任とのことだが、立入りに対する町としての対応があると思う。町民に対して周知すべきでは。事故がないようにすることも、町による管理の一環では。

## 企画商工課長

①定期的にはありませんが、担当者が出した際、巡回しています。

## 建設課長

②消防から依頼され、火災用の水をくむために除雪しています。ホース



石山 直継 議員

が届くよう水際ぎりぎりまで雪を押ししています。

## 町長

③事故の未然防止、施設を傷めないことが大事であり、可能なものはしっかり指導していきたいと思えます。



▲除雪は冬期の大きな課題

# 中央町民会館を

## 利用しやすく



中央町民会館は、一部町内会の町内会館、自衛隊の宿泊施設、葬儀会場として使用されている。

- ①委託管理状況について、作業日報の内容は。
- ②小破修理に係る確認方法は。
- ③中央町民会館を避難場所として利用しなければならぬ状況になった場合、最低限の災害対策備品や食器等を備蓄しておくべきでは。



▲多様な用途で利用される中央町民会館

### 町長

①委託事業者による暖房機器等の消火確認、灯油等の閉栓確認、各室の清掃、施錠確認のほか、夏は周辺の草刈り、冬は玄関前の除雪などの業務実績を記載する内容となっております。

②委託事業者や利用者から指摘を受けた際などの状況確認と応急対応が可能の場合は担当部署が行い、内容に応じた業者に依頼することとしています。

③冷蔵庫やガステーブル、急須、湯呑み茶碗、やかん、若干数の皿などを配置していますが、紙コップや紙皿など、使い捨て容器を利用いただくなど、ゴミの処分も含めて利用者に対応していただいています。災害対策備品等は6か所に分散して配備しており、一時的な避難場所である中央町民会館には配備していませんが、指定避難場所である天塩小学校の駐車場敷地において災害用備蓄コンテナを設置し対応しています。ま

た、食料品については、フリーズドライ食品をメインに備蓄し、食器等がなくてもお湯や水を入れるだけの調理不要で袋のまま食することができるとのものを採用しています。

### 利用しやすい運営を

①急須、やかん等が配置されているが内部が茶色い。フリーズドライ等のお湯で食べられるものがあるとのことだが、お湯はどう沸かすというのか。食器類は十数名分程度、揃えるべきと考えるが。

②冷房設置の考えは。

③故障箇所は2ヶ月にわたって直っていないところもあると聞く。再度確認を。葬儀で利用する際に葬儀関係者が自ら除雪していると聞く。委託事業者を利用スケジュールをスムーズに伝えていけるのか。

④利用者からは、ガス周りや水の落とし方などがわからないと聞く。使い方を利用者に説明しているのか。

### 町長

①食器類については、どの程度まで用意すべきか検討したいと思えます。②常時人がいる施設から冷房施設等の整備をしています。今後、中央町民会館も視野に入れて検討を進めたいと思えます。

中央町民会館の管理運営については昨年からの指摘を受けていますので、今後こういった指摘を受けないよう対応したいと思っております。

### 住民課長

③業者との調整をしっかりとしていきたいと思えます。

④確認したところ、掲示していないところがありましたので、近くに掲示して改善したいと思えます。



長山 志津子 議員

# 带状疱疹ワクチン 助成内容は

- ① 带状疱疹ワクチンについては、令和7年4月から国が費用を助成し、定期接種化が決定されたが、天塩町での助成内容と自己負担額は。
- ② 生ワクチン、不活化ワクチンの二種類があるが、接種希望者が選択しなければならぬのか。
- ③ 接種体制は。

**町長**  
① 天塩町では50歳以上の方を対象に助成事業を実施したいと考えています。接種時の年齢により定期接種または任意接種となり、年齢により一部助成の額が異なります。（詳細は表のとおり）。

また国ではヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害により日常生活がほとんど不可能な60歳から64歳までの方も定期接種としており、本町では18歳から59歳までの同様の障害がある方も助成対象としたいと考えています。

種類	接種回数	単価	自己負担額		町負担額
			50歳～64歳	65歳以上	
生ワクチン	1回	9,000円	50歳～64歳	4,500円	4,500円
			65歳以上	3,000円	6,000円
不活化ワクチン	2回	23,000円 (1回あたり)	50歳～64歳	11,000円×2回	12,000円×2回
			65歳以上	7,000円×2回	16,000円×2回

※定期接種対象者以外は任意接種として実施し、同額の自己負担で接種可能。  
※助成は生涯で1人1回に限る。不活化ワクチンは2回の接種で助成1回分として扱う。



② 主治医や保健師への相談を通して接種希望者に選択いただくことになります。

③ 集団接種と個別接種の二つの方法で準備を進めています。福祉課に電話で申し込みいただき、接種券を送付後に、町立病院にて接種を受け自己負担額を支払っていただく流れを予定しています。詳細は回覧等でお知らせしたいと考えています。

- ① 代理申込は可能か。
- ② ワクチン選択にあたり、アドバイスはもらえるのか。
- ③ 不活化ワクチンは希望する場合、2回目の接種日が分かるようになっているのか。
- ④ 任意接種（定期接種以外の接種）の自己負担金額は同額か。
- ⑤ 健康被害が生じた場合の詳細は。

## 福祉課担当課長

① 知人等による代理申込は可能です。  
② 接種の方法、有効期間を説明し、一緒に考えていくような形とし、最終的には接種希望者が選択できるようにお話ししようと思います。

- ③ 分かるように対応したいと考えています。
- ④ 同額に設定しています。
- ⑤ 重篤な副反応は非常にまれですが、因果関係などの審査があるので、接種をした医療機関、健康被害の診療を行った医師に相談いただき、不ポイントがあれば福祉課でも相談を受けていきたいと思っています。

健康被害について、重篤な被害はまれとのことだが、無いとは限らない。スムーズに対応できるようなシステムの構築が重要。  
一人でも多くの方が安全・スムーズに接種を受けられるよう環境を整えられることを望む。



山本 春光 議員

# 公式LINEの見直しを

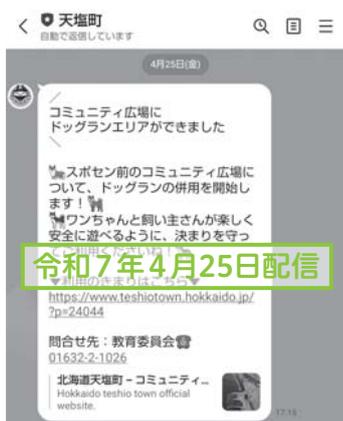


住民への広報手段として各家庭や事業所にIP告知端末を設置し、医療や福祉、住民サービスの向上をめざし、大規模災害に対応するべく導入の検討が必要と考える。

市街地の光回線整備の進捗状況と、町長の考えを伺う。

町長

市街地の光回線整備は東日本電信電話株式会社の整備により平成24年10月よりサービスが開始され、市街地全域が整備されている状況と把握しています。



▲町公式LINE

IP告知端末導入にあたっては、端末購入のほか、専用サーバーの設置などインターネット環境整備が必要となるため高額な費用が予想され、導入は厳しいものと考えています。

情報伝達手段として「アット・インフォカナル」、「Yahoo!防災情報」「町公式LINE」にて行

政情報やイベント情報などで発信しているところです。今後も、広報でしおや回覧板、ホームページなど従来の発信方法も併用しながらきめ細やかな情報発信を推進していきたいと考えています。

## 公式LINEを充実させ サービス向上を

IP告知端末は見守りなどの福祉サービスや災害時にも大変心強いシステムと考えるが、機器更新時に多額の費用が見込まれるのも現実で、町長の言うことは理解できる。

それならば、現在の町公式LINEの見直しを提案する。留萌市などで導入されている「スマート公共ラボ」という公式LINEシステムがある。町からは提供する内容を選択でき、利用者も受信する内容が選べるので不要な情報が入ってこない。デジタル社会に取り残されないために公式LINEを充実させ、住民サービスの向上につなげることが重要と考えるが町長の考えは。

町長

公式LINE、インフォカナルの普及促進に尽力していきたいと思っています。公式LINEはきめ細やかに発信する必要がある一方で、毎日のように流れることで煩わしく感じる方もいると聞いており、提案のあったスマート公共ラボについても勉強しながら住民サービスの向上を図っていききたいと思っています。

人口減少が進み、人手不足も慢性化する中、作業効率を高めながら住民サービスの向上に努めなければならぬ。国は、地方に住んでいても都市と変わらないデジタル化の恩恵



桑田 孝彦 議員

を受けられるよう、光回線を整備しICTの助成を積極的に行っているが、デジタル田園都市国家構想のデメリットとして、各自自治体に問われる見極め力の差が出るとされている。様々な手法が考えられるが、地域住民の現在抱える問題を改善するよう努めてほしい。町長の考えは。

町長

現在、行財政改革を3つのチームに分けて進めているところで、中には住民サービス対応に関するものもあります。改革チームを含め、勉強しながら対応したいと考えています。

# これからの農業を どう考える



①現状に変化が生じている中、第二期天塩町農業振興ビジョンの見直しをすべきではないか。  
②るもい農協の天塩地区運営委員会との関わりは。  
③農業が天塩経済に及ぼす影響をどう捉えているのか。これからの方向性をいち早くとらえて対策を取るべき。町長の考えを伺う。



▲酪農業は天塩町の基幹産業

## 町長

①同ビジョンは令和3年度に見直しを行い、令和4年度から8年度までを期間としています。関係機関と協議の上、農業者のニーズを把握しながら評価、見直しを進め、新たな天塩町農業の目指すべき方向性について、改めて相談します。

②農協内の組織であると認識していますが、協議する機会があれば町としても参加したいと思えます。

③飼肥料の高騰による影響は厳しいと認識しており、他の町村長と連携しながら情勢の厳しさを訴え、改善できるように国に要望しています。また町単独でも要望を行っています。

①地域おこし協力隊として3年間、さらに新規就農を目的に5年間で自分のやりたいことを見つけてもらう、作目は酪農に限らずに、畑、鶏、豚、羊、ハウス栽培、カフェ、飲食店などを天塩で営んでもらう体制があれば良いと考える。これらについて考

え方を伺う。

②新規就農を受け入れたい農家の調査を毎年行っているのか。

## 町長

①地域おこし協力隊募集の中で、農業、ヘルパーに関するものについて、新しく入れ込もうと思えます。

## 農林水産課参事

②情報が入った場合は、農協とともにニーズ調査を行い、新規就農に繋がるような形で行っています。

## 知恵とやる気をもって 早急な対策を

農協の考えることに自治体が後押し・協力していく考え方は理解するが、これからの天塩農業を考えた時にそれで良いのか。経済団体と異なり、自治体は「儲からない、赤字になるから天塩町をやめました」というわけにはいかない。積極的に動かなければ自治体の継続は難しくなる。農業振興ビジョンの成果が我々に届



渡辺 修勝 議員

かなければ駄目だ。  
搾乳農家戸数の減少が見込まれる中、早急に対策を考えるべき。  
天塩町全体に必要なものは知恵とやる気。町長の思いを伺う。

## 町長

ヘルパーについては人件費、募集に係る経費の補助のほか、担い手協議会から家賃など側面的な助成もしています。喫緊の課題と思っており、協力隊の募集について積極的に行っていきたいと思えます。

農家戸数の減少について非常に危機感を持っており、町、農協、農業者とコミュニケーションをとって推進していかなければならないと思っています。知恵とやる気について十分承知して進んでいきたいと思いません。

## 総務文教常任委員会所管事務調査

12月12日

### 天塩高校に対する支援 ふるさと納税 財政の現況について

#### 調査内容・意見

##### ①天塩高校に対する支援について

過疎対策債の借入及びそれに伴う交付税算定により、約4,000万円の予算額に対し、交付税算定予定額を除いた額はその4割程度、約1,700万円とされているが、経費負担のあり方について、通学圏域の関係自治体と協議することが必要と考えられる。

##### ③天塩町財政の現況について

令和6年度の各基金合計で見ると、積立金額が1億7,700万円であるのに対し、同じく取崩金額は約4億6,600万円であり、前年度と比較して約2億8,900万円の減少となる予定である。酪農振興基金は活用（貸付）されていない状況にあり、基幹産業の底上げにつながるよう運用方法や制度の見直しを検討されたい。

##### ②ふるさと納税について

従来の特産品（主として食品、飲料）だけでなく、体験型の返礼品（アクティビティ、滞在）の導入のほか、返礼品の開発に関わる組織の創設も検討されたい。

各基金の残高(令和6年度積立て・取崩し後の予定) (単位:円)

基金名	残高	基金名	残高
財政調整基金	653,283,472	酪農振興基金	136,501,222
減債基金	33,400,294	国民健康保険財政調整基金	187,009,289
町営草地基金	48,484,829	介護給付費準備基金	30,167,667
国鉄羽幌線代替輸送確保基金	568,199	森林環境譲与税基金	46,050,376
振興基金	231,549,168	まち・ひと・しごと創生基金	500,000
地域福祉基金	138,038,372	光ケーブル設備等管理運営基金	10,000,000
ふるさと応援基金	407,719,666	合計	1,923,272,554

## 産業厚生常任委員会所管事務調査

12月19日

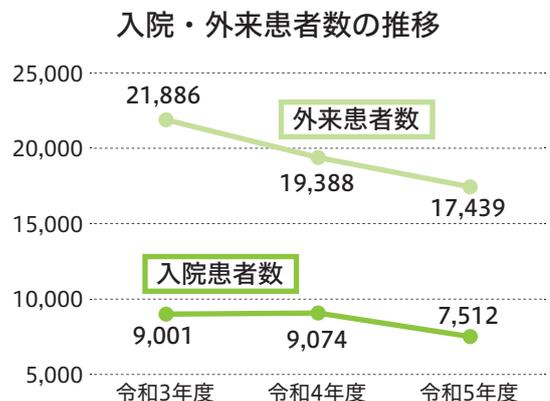
### 町立国民健康保険病院の 運営状況について

#### 調査内容・意見

令和3年度から令和5年度までの医業収益及び医業費用の推移を見ると、医業収益が減少傾向にある一方で、医業費用は増加傾向にある。医業収益の減少については入院・外来患者数の減少、医業費用の増加については人件費や物価高騰がそれぞれ原因とされている。

経営状況の一面を示す数値として、令和3年度と令和5年度の入院患者数及び外来患者数を比較すると、入院患者数は9,001人から7,512人に、外来患者数では21,886人から17,439人へと減少している状況にある。

経営改善に向けて各種取組が行われつつも、令和6年度も多額の赤字が生じる見込みである。改めて入院・外来患者数の減少の要因が検証され、少しでも経営改善につなげられるよう、引き続き努力されることを望む。





## 今回の表紙 こどもの日お祝い会

4月25日、認定こども園おひさまにて「こどもの日お祝い会」が行われました。

こどもの日のおはなしを聞いたあと、みんなで元気いっぱい「こいのぼり」を歌いました。毎年恒例のおすもう大会では子どもたちが大きな歓声を受けながら一生懸命相撲を取っている姿がかわいかったです。



議会の動きは  
天塩町ホームページをチェック

天塩町議会 |

検索

YouTube



議会を傍聴しませんか？

第2回定例会は  
6月19日・20日を  
予定しています。

議会では町民の皆さんから  
要望や提案などのご相談を  
随時受け付けております。  
お気軽に事務局までお問合せ  
ください。

【発行】天塩町議会 ☎098-3398 北海道天塩郡天塩町新栄通8丁目 ☎01632-2-1001 (代表)

【編集】議会広報広聴委員会 [委員長] 後藤 忍 [副委員長] 山本春光 [委員] 長山志津子 桑田孝彦

この議会だよりは、わかりやすく、読みやすいUD FONT by MORESAWAを使用しています。